

GMOクラウド株式会社

証券コード：3788

2017年12月期 第1四半期決算補足資料

企業のIoTビジネスの実現を支援する

「IoTの窓口」 を、2017年5月8日に開設

「IoTの窓口」は、無料相談から、ビジネス化を実現する仕組み（システム）の企画・開発、製品・サービス化までをワンストップでサポート

IoTの窓口



ためる

GMO CLOUD

まもる



みる

GMO DIGITAL Lab

得意分野

動かす / はかる
伝える / 考える

GMO CLOUD
パートナープログラム

連携分野

JCSQUARE
INCORPORATED

GMO CLOUD

※詳しくは、以下URLをご覧ください <https://www.iotnomadoguchi.com/>

2017年5月10日から東京ビッグサイトにて開催される
日本最大級ITの専門展「Japan IT Week春」出展

事業ごとに以下出展いたします

●クラウド・ホスティング事業

「クラウド コンピューティングEXPO春」に出展

クラウド・ホスティングサービス、セキュリティ対策や災害対策など業務改善に役立つソリューションをご案内

●IoT事業「第6回 IoT/M2M展 春」に出展

展示ブースでは、実際に操作をして体感いただける最新のIoT製品・サービスを多数展示

●GMOグローバルサイン「クラウド コンピューティングEXPO春」に出展

展示ブースでは、IoTデバイス向けのクライアント証明書的大量発行サービス「マネージドPKI for IoT」を紹介

※詳しくは、以下リリースURLをご覧ください

https://ir.gmocloud.com/news/info/170427_2716.html

1. GMOクラウド会社概要

2. 2017年12月期第1四半期決算概要

3. 事業概況

- ✓ クラウド・ホスティング事業
- ✓ セキュリティ事業
- ✓ ソリューション事業

免責事項

- ✓ 本資料の内容は、作成日時点において、一般的に認識されている経済・社会等の情勢ならびに当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- ✓ 本資料及びその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、第三者がその他の目的で公開または利用することはできません。

1. GMOクラウド会社概要

会社名	GMOクラウド株式会社
証券コード	3788 (東証一部)
設立	1997年 5 月 株式会社アイル
事業内容	総合インターネットサービスの提供
主力事業	クラウド・ホスティング事業 (クラウドサービス・ホスティングサービス) セキュリティ事業 (電子認証サービス) ソリューション事業 (Webソリューション O2O、ネットワークエンジン、 翻訳特化クラウドソーシング、電子契約)
親会社	GMOインターネット株式会社 (東証一部 : 9449) 被持株比率51.3% * 2001年5月 GMOインターネットグループへ参加
子会社	15社 連結13社(国内6社、海外7社) 非連結2社 (2017年3月末現在)
従業員数	連結 854名 (2017年3月末現在)

【インターネットの安全を支える】

1. 安全なクラウド基盤の提供
(クラウド・ホスティング事業)
2. 電子認証により、通信（取引）を守る
ID管理により、利用者の入り口を守る
(セキュリティ事業)

【企業のクラウド利用を支える・便利にする】

3. 「O2Oアプリ」「翻訳特化クラウドソーシング」
「ネットワークエンジン」、「電子契約」
(ソリューション事業)

2. 2017年12月期 第1四半期決算概要

セグメント別トピックス

クラウド・ホスティング事業

- 法人向けレンタルサーバー「iCLUSTA+」オプションサービス「メール添付ファイル自動暗号化」を提供開始

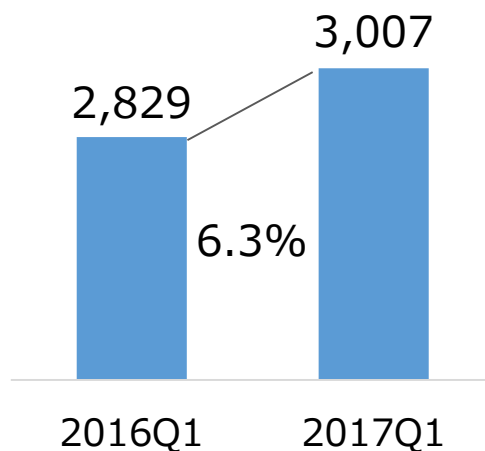
セキュリティ事業

- 当第1四半期よりIAM事業をセキュリティ事業に統合
- GMOグローバルサイン社、IoT分野のリーディングカンパニー・韓国JCSQUARE（株）と協業
- ARM社の「mbed IoT Device Platformパートナー」に参加

ソリューション事業

- モバイルゲームアプリ向けセキュリティサービスを国内にて販売開始
- 「GMO電子契約サービスAgree」がAPIを提供開始
- スピード翻訳、「翻訳API」を提供開始

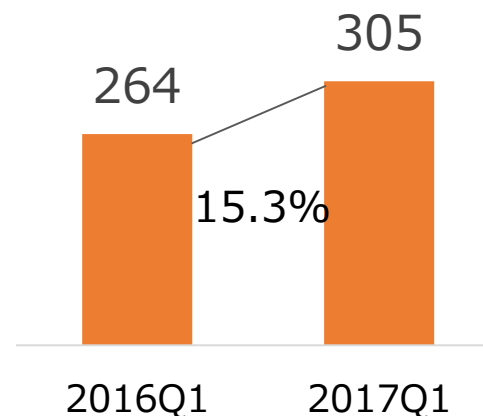
売上高



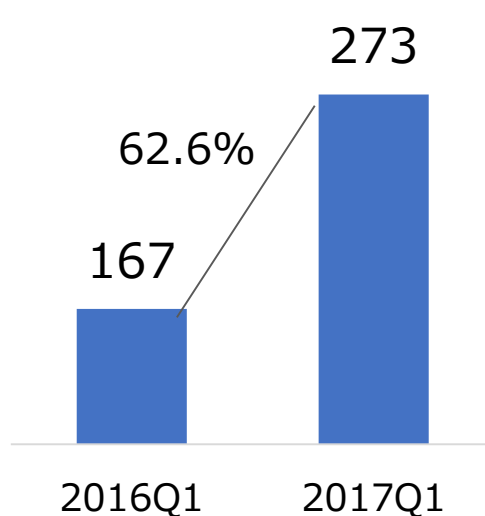
ハイライト
セキュリティ事業牽引し増加

EBITDA

単位：百万円

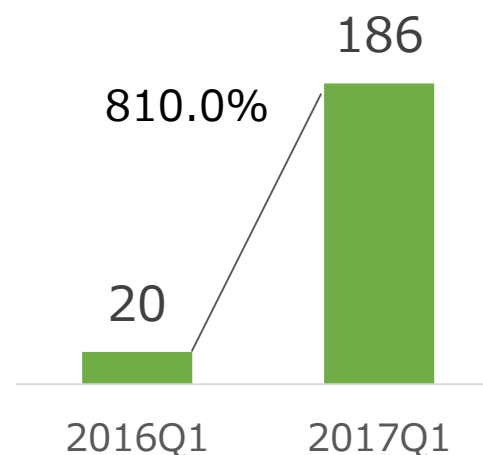


営業利益



ハイライト
原価及び販売管理費の増加があったものの、のれん償却減少に伴い、営業利益増加

親会社株主帰属利益



ハイライト
営業外費用負担が減少し、前年同期比大幅増加

EBITDA: 営業利益 + 販売管理費減価償却費 + のれん償却費

2017年 第1四半期セグメント情報

セキュリティ事業は、中国市場売上貢献し好調に推移。
クラウド・ホスティング事業は、コールセンター業務の原価増により減益

売上高				営業利益			
セグメント	2016年 1Q	2017年 1Q	前年 同期比	セグメント	2016年 1Q	2017年 1Q	前年 同期比
クラウド・ホスティング	1,386	1,462	+ 5.5%	クラウド・ホスティング	111	65	-41.8%
セキュリティ	1,205	1,358	+12.7%	セキュリティ	74	218	+194%
ソリューション	280	254	- 9.3%	ソリューション	-18	-10	-
消去又は 全社	-43	-67	-	消去又は 全社	0	-0	-
連結計	2,829	3,007	+ 6.3%	連結計	167	273	+62.6%

※ 今期よりこれまでのIAMセグメントをセキュリティセグメントに統合しております。
それに基づき過去分についても遡及し変更しております。

セキュリティ事業好調により前四半期比増収増益

単位： 百万円	2016年 1Q	2016年 2Q	2016年 3Q	2016年 4Q	2017年 1Q	前四半期比
売上高	2,829	2,851	3,202	2,971	3,007	+1.2%
営業利益	167	170	317	189	273	+44.1%
経常利益	119	133	335	206	268	+29.8%
親会社 帰属利益	20	101	296	72	186	+157.6%

【営業外損失】為替差損および持分法投資損失あわせて67百万円の影響

セキュリティ事業ワンショット売上の影響

セキュリティ事業は、売上好調維持しつつも
コスト削減により営業利益大幅増加

売上高				営業利益			
	百万円				百万円		
セグメント	2016年 4Q	2017年 1Q	前四半期 比	セグメント	2016年 4Q	2017年 1Q	前四半期 比
クラウド・ ホスティング	1,427	1,462	+2.4%	クラウド・ ホスティング	61	65	+6.4%
セキュリティ	1,323	1,358	+2.7%	セキュリティ	141	218	+54.4%
ソリューション	276	254	-8.2%	ソリューション	-14	-10	-
消去又は 全社	-56	-67	-	消去又は 全社	0	-0	-
連結計	2,971	3,007	+1.2%	連結計	189	273	+44.1%

※ 今期よりこれまでのIAMセグメントをセキュリティセグメントに統合しております。
それに基づき過去分についても遡及し変更しております。

連結貸借対照表

単位：百万円	2016年12月末	2017年3月末	増減率	主な資産増減要因
流動資産	5,062	4,974	-1.7%	✓ 現預金の減少 (配当等の支出) 12百万円
(現金預金)	3,170	3,157	-0.4%	
(売掛金)	1,375	1,363	-0.9%	
固定資産	3,240	3,096	-4.5%	✓ 関係会社預け金の減少
(ソフトウェア)	448	446	-0.5%	50百万円
(のれん)	6	4	-33.6%	✓ リース資産 の減少 49百万円
(投資有価証券)	488	457	-6.4%	
(関係会社株式)	57	57	-	
資産合計	8,302	8,070	-2.8%	
				主な負債増減要因
負債	3,544	3,421	-3.5%	✓ 未払金の減少
(前受金)	1,442	1,486	3.1%	177百万円
(借入+リース債務)	667	604	-9.4%	✓ リース債務 の減少
純資産	4,757	4,648	-2.3%	62百万円
(株主資本)	4,566	4,508	-1.3%	✓ 預り金の増加 47百万円
(その他包括利益累計)	158	122	-22.7%	
(非支配株主持分)	32	17	-46.4%	
負債・純資産合計	8,302	8,070	-2.8%	

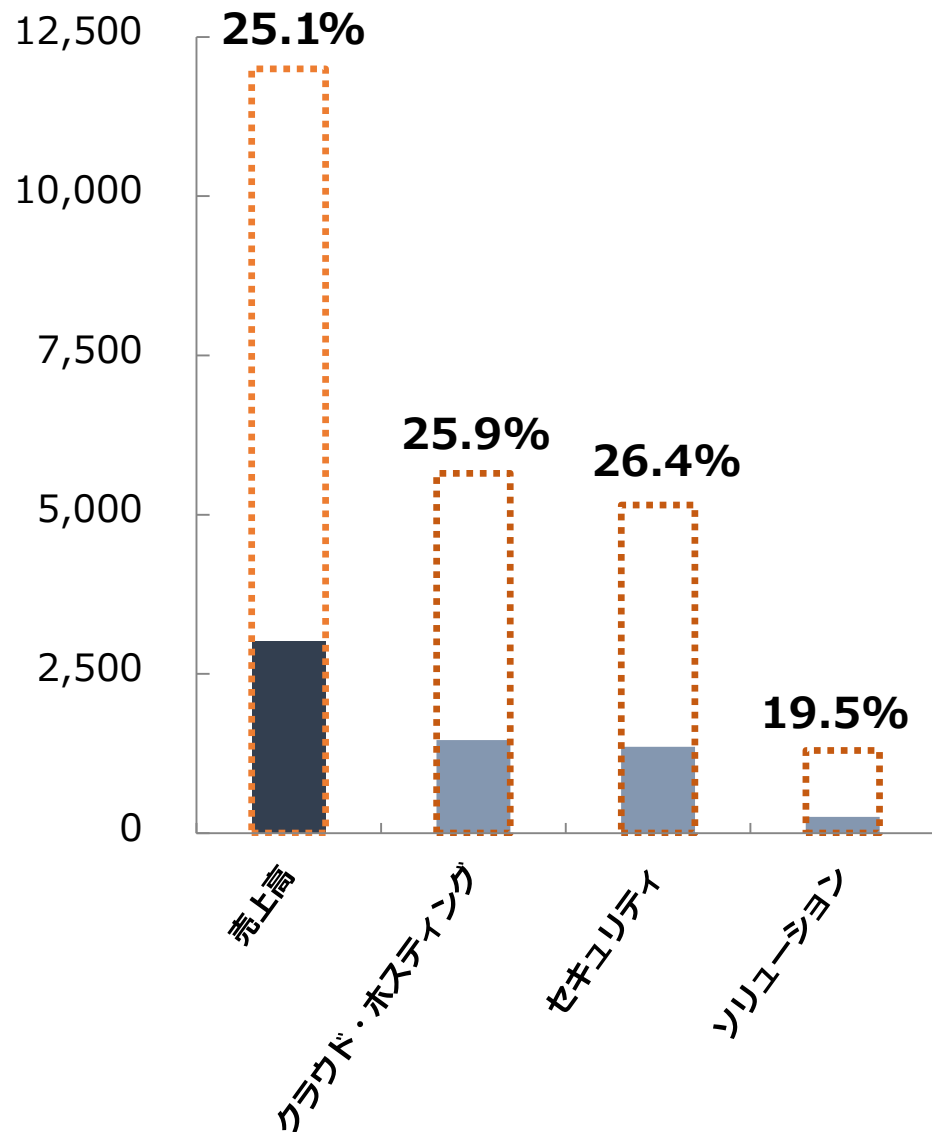
キャッシュ・フロー概要

フリーキャッシュ・フロー※は、276百万円となりました

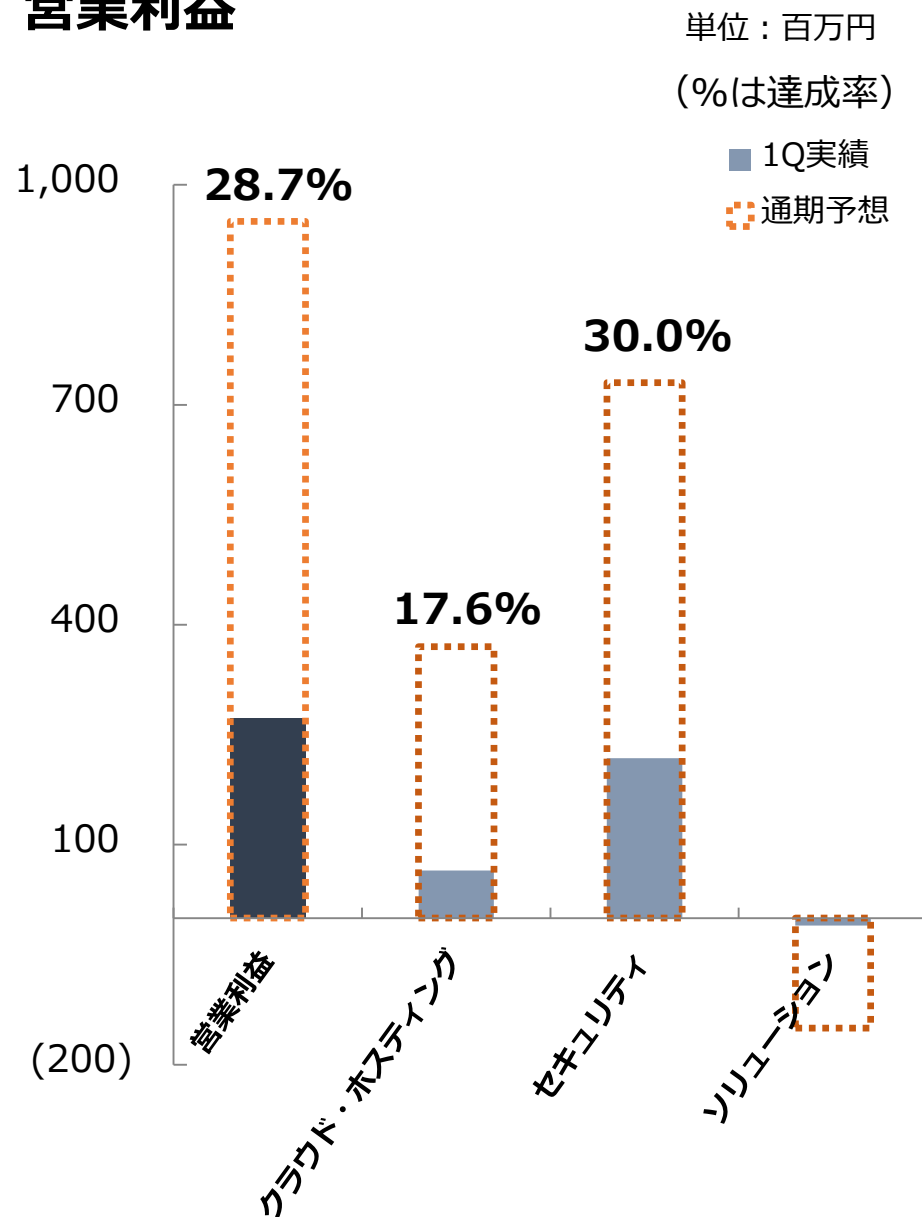
単位：百万円	2016年 1Q	2017年 1Q	
営業キャッシュ・フロー	267	455	税前四半期純利益 274百万円 減価償却費 176百万円 売掛金の減少 13百万円 買掛金の増加 35百万円 法人税等の支払額 39百万円
投資キャッシュ・フロー	-154	-178	
財務キャッシュ・フロー	-212	-312	有形固定資産の取得 108百万円
現金同等物の増減額	-151	-62	
現金及び現金同等物の 期末残高	3,618	3,097	子会社株式取得 15百万円 配当金の支払額 226百万円

※営業キャッシュ・フロー+投資キャッシュ・フロー

売上高



営業利益



2017年12月期通期業績予想

新規事業開発等のコスト増加はあるものの、
セキュリティ事業続伸による増収増益を計画

単位:百万円	2016年12月期 (実績)	2017年12月期 (予想)	2016年比
売上高	11,854	12,000	+1.2%
営業利益	845	950	+12.4%
経常利益	795	950	+19.4%
親会社帰属 利益	490	550	+12.0%
1株当たり 純利益(円)	42.47	47.58	-

セキュリティ事業は前年3Qの子会社売却影響により減収増益、 ソリューション事業は新規事業開発費用により損失を計画

売上高				営業利益			
単位： 百万円	2016年 12月期 (実績)	2017年 12月期 (予想)	2016年比	単位： 百万円	2016年 12月期 (実績)	2017年 12月期 (予想)	2016年比
クラウド・ ホスティング	5,653	5,650	-0.1%	クラウド・ ホスティング	358	370	+3.2%
セキュリティ ※	5,310	5,150	-3.0%	セキュリティ ※	558	730	+30.7%
ソリューション	1,085	1,400	+19.8%	ソリューション	-76	-150	—
消去又は 全社	-194	-138	—	調整	4	0	—
連結計	11,854	12,100	+1.2%	連結計	845	950	+12.4%

※ 今期よりこれまでのIAMセグメントをセキュリティセグメントに統合しております。
それに基づき過去分についても遡及し変更しております。

3. 事業概況 **クラウド・ホスティング事業**

安全なクラウド基盤の提供

法人向けレンタルサーバー「iCLUSTA+」に 「メール添付ファイル自動暗号化」提供開始

【特徴】

- ✓ メールサイズに応じ「Webアップロード」と「ZIP暗号化」の自動切替え
- ✓ ファイルの暗号処理からパスワードの設定・通知まで全自動。作業時間ほぼ0分
- ✓ メールアドレス1個単位で導入が可能

サービス詳細：https://ir.gmocloud.com/news/press/gmo-hs/170301_2701.html

利用者件数4,000件突破！順調に推移

売上高

百万円

300

200

100

0

件数

4,000

3,000

2,000

1,000

0

クラウド売上高及び件数の推移

■ 四半期売上高 — 件数

12年1Q 3Q 13年1Q 3Q 14年1Q 3Q 15年1Q 3Q 16年1Q 3Q 17年1Q

2017年第1四半期

売上高：297百万円

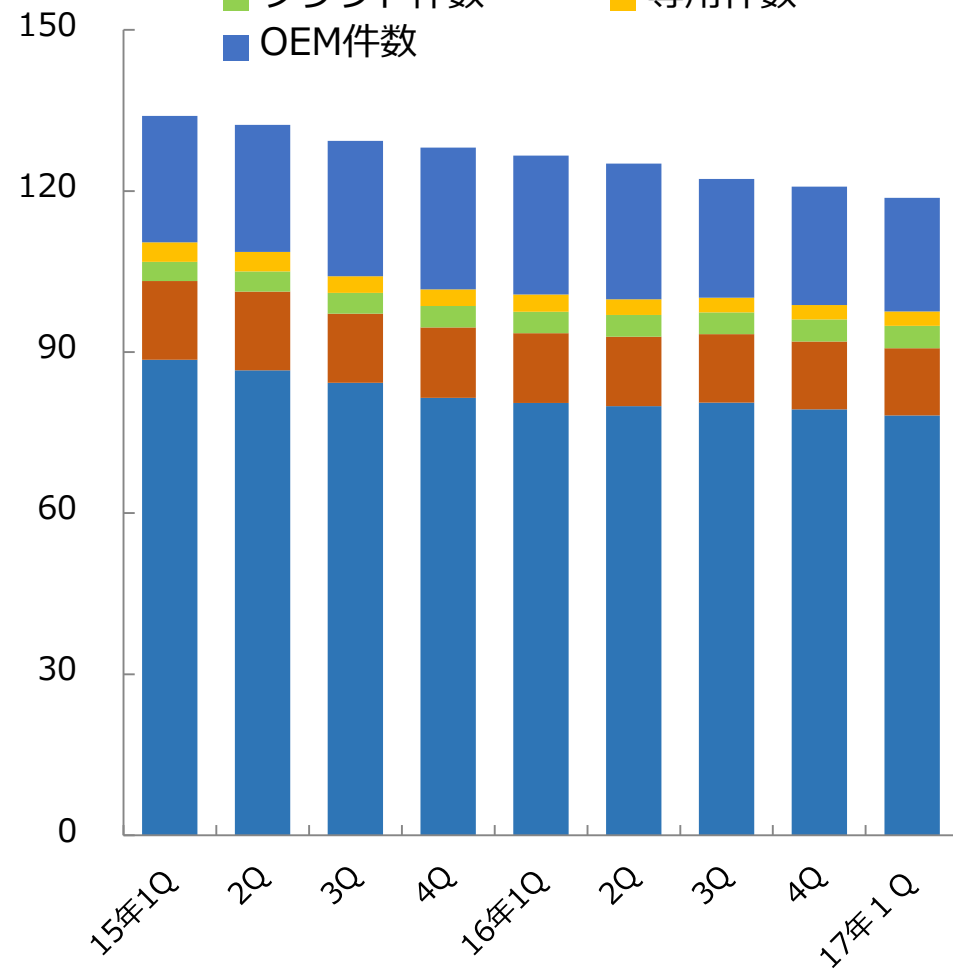
前年同期比：

+9.7%

四半期別 商材別件数

単位：
千件

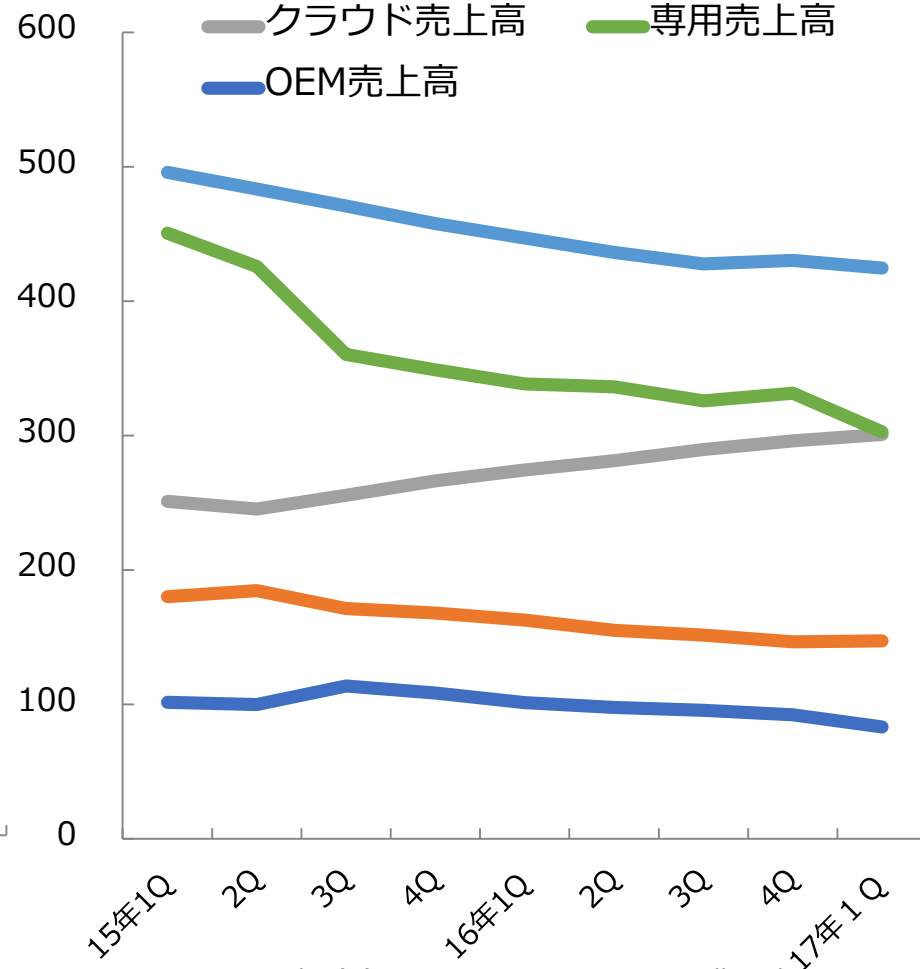
■ 共用件数
■ クラウド件数
■ OEM件数
■ VPS件数
■ 専用件数



四半期別 商材別売上高

単位：
百万円

— 共用売上高
— クラウド売上高
— OEM売上高
— VPS売上高
— 専用売上高



3. 事業概況

セキュリティ事業

電子認証により、通信（取引）を守る

※2017年第1四半期よりIAM事業をセキュリティ事業に統合

低価格化：無料SSL、競争の激化による低価格化の進行

大量発行：常時SSL、HTTP2需要による大量発行需要の増加

HVCA

(大量の証明書をスピーディーに発行する認証局)を開発

- ✓ 最高速度3000枚/秒で証明書を発行
- ✓ パブリックまたはプライベートから認証局形式の選択可能
- ✓ 発行規模は数十万枚以上
- ✓ 証明書の最長有効期間40年

世界最大級の半導体設計会社であるARM社の 「mbed IoT Device Platformパートナー」に参加

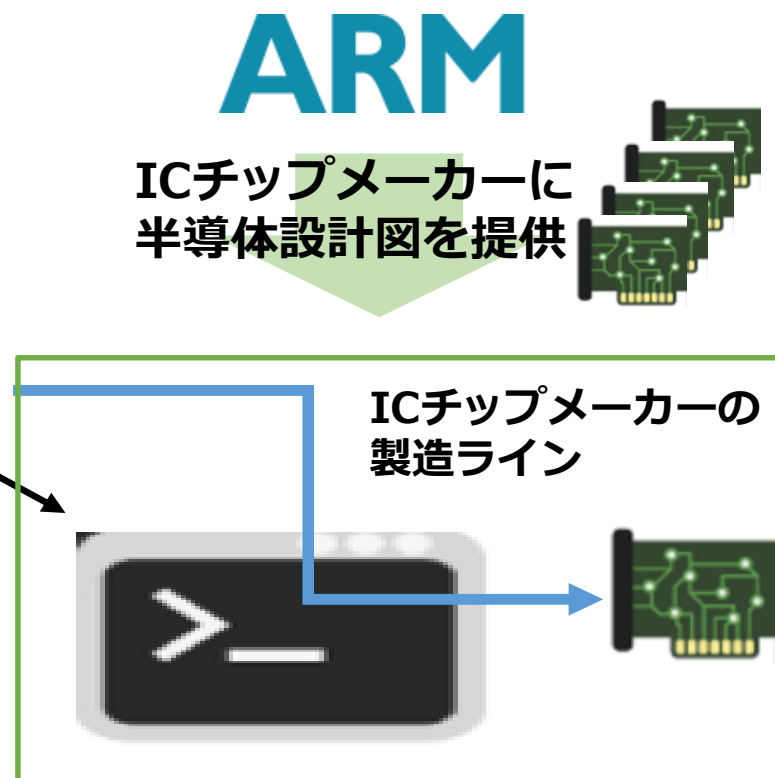
ARM社の半導体設計図を用いたICチップの製造段階からグローバルサインの電子証明書を自動配布できるサービス提供に向けた実証実験を行う予定

【実証実験のイメージ図】



API接続によりグローバルサインの電子証明書発行システムと工場等でのチップ製造ラインを連携させる

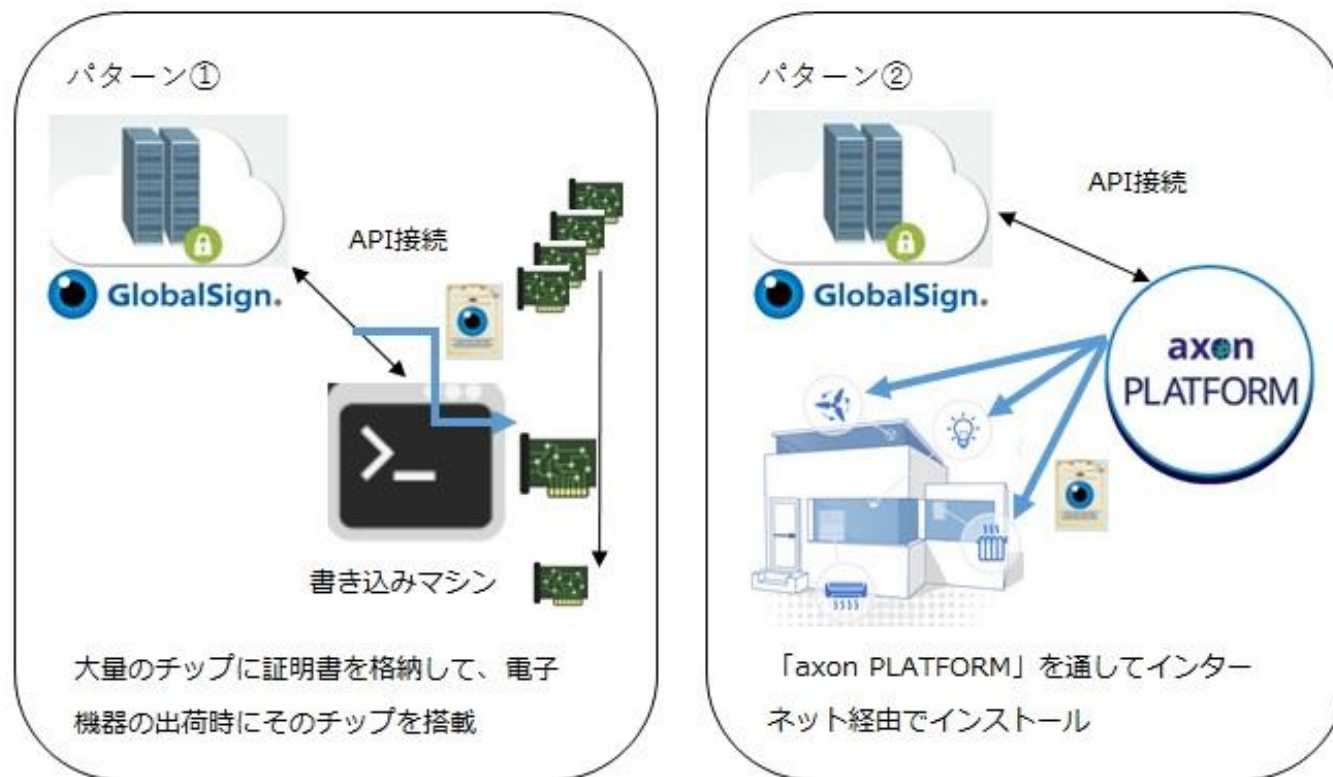
API接続



韓国のIoTリーディング会社であるJCSQUARE社と IoTに特化したサービスを共同開発・展開

4月に韓国JCSQUARE社の子会社である日本のジェイシースクエア社の
第三者割当増資を引受、当社連結子会社とする

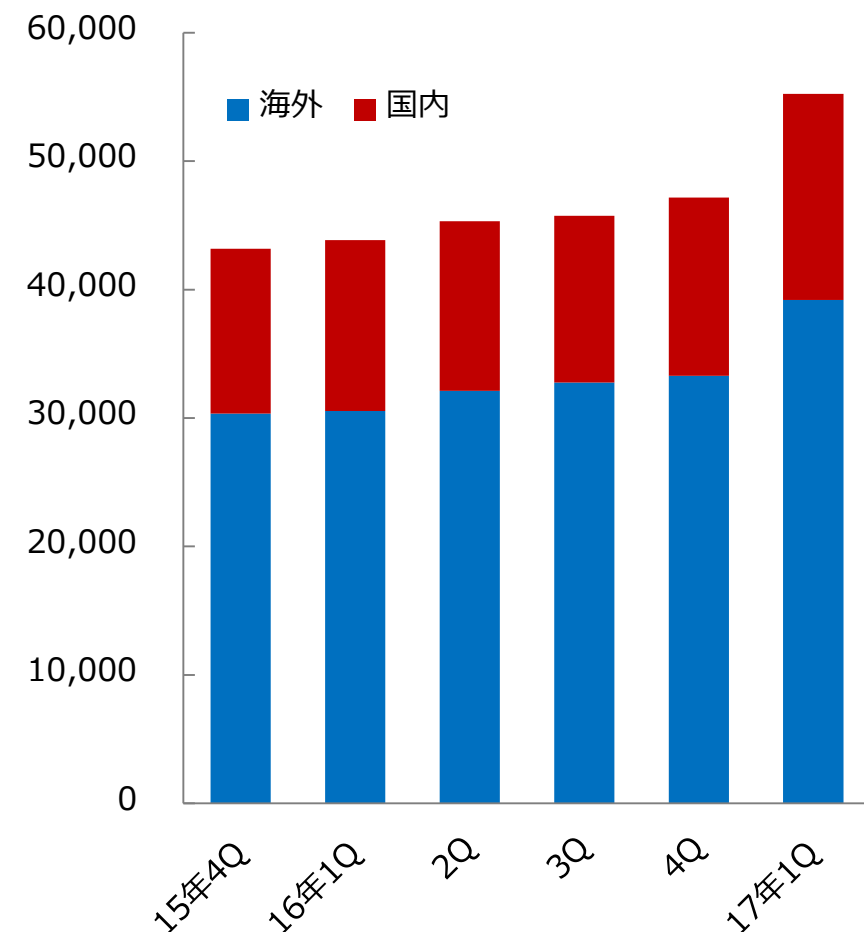
【サービス連携 電子証明書のAPI接続による自動配布のイメージ図】



発行枚数は順調に増加。連結売上高は緩やかに増加傾向

発行枚数 (枚)

新規発行枚数※1

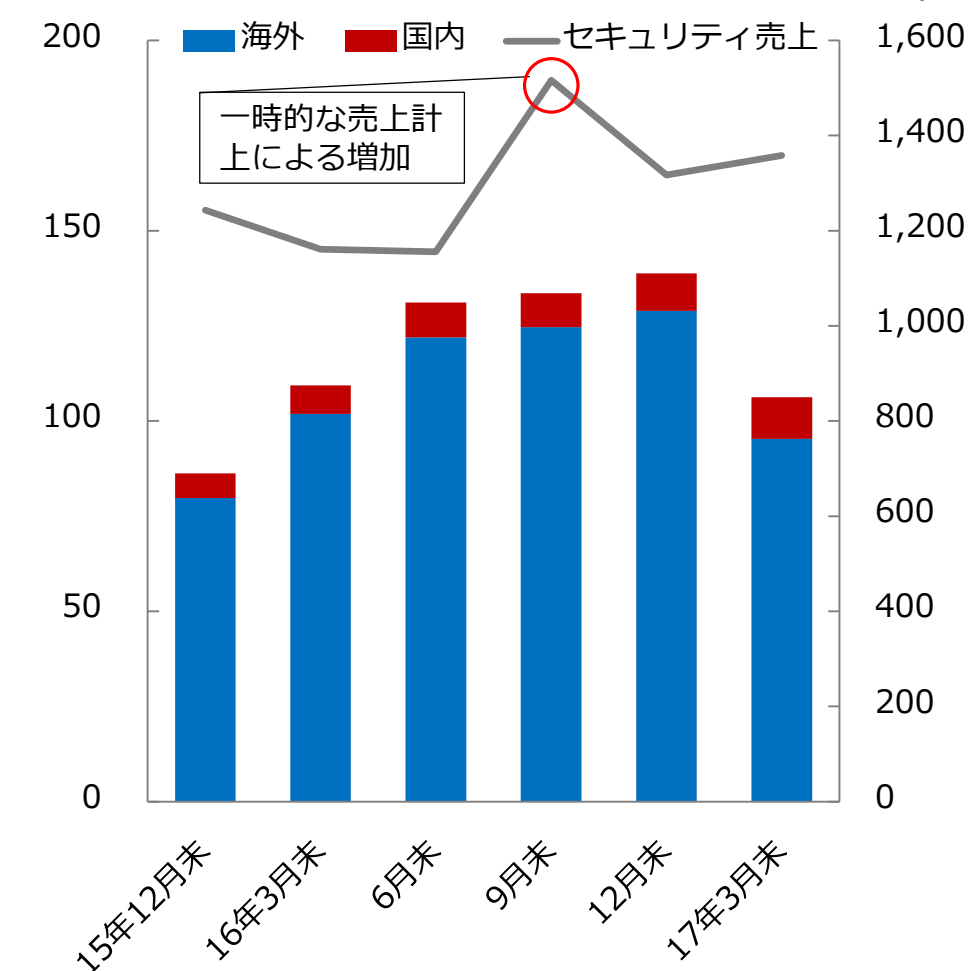


※1 枚数無制限契約及び毎月大量発行の枚数を調整した数値

発行枚数 (万枚)

月末有効枚数※2

売上高 (百万円)



※2 有効枚数とは、現在電子証明書の有効期限内であり実際に利用されているアクティブな枚数

3. 事業概況

ソリューション事業

企業のクラウド利用を支える・便利にする

クラウドとセキュリティ事業の実績ノウハウを活かしたサービス

電子契約とは、既存「紙+印鑑」の契約形態に代わる
「電子データ+電子署名」による新契約形態

第1四半期トピックス

✓ 「GMO電子契約サービスAgree」がAPIを提供開始

クライアント自社の契約管理システムとAPI連携により、自社管理システム上で業務委託契約書を作成後、自動的に「GMO電子契約Agree」上に契約書がアップロードされ、委託先と電子契約を締結できる仕組み

O2O※1集客支援アプリ制作サービス

- ✓ 国内のダウンロード数 **62万件を突破!!** (海外 11万件)
- ✓ 国内導入店舗数 **2,100店超** (海外 200店超) (2017年3月末)

主な機能・特徴

GMO おみせアプリ



モバイル会員証
スマホの会員カード

スライド写真
好きなサイト・ブログ
へのリンクが可能

メイン機能
スタンプ、来店履歴等

基本機能
予約、地図、決済、
Beacon機能等

画面イメージ

機能追加

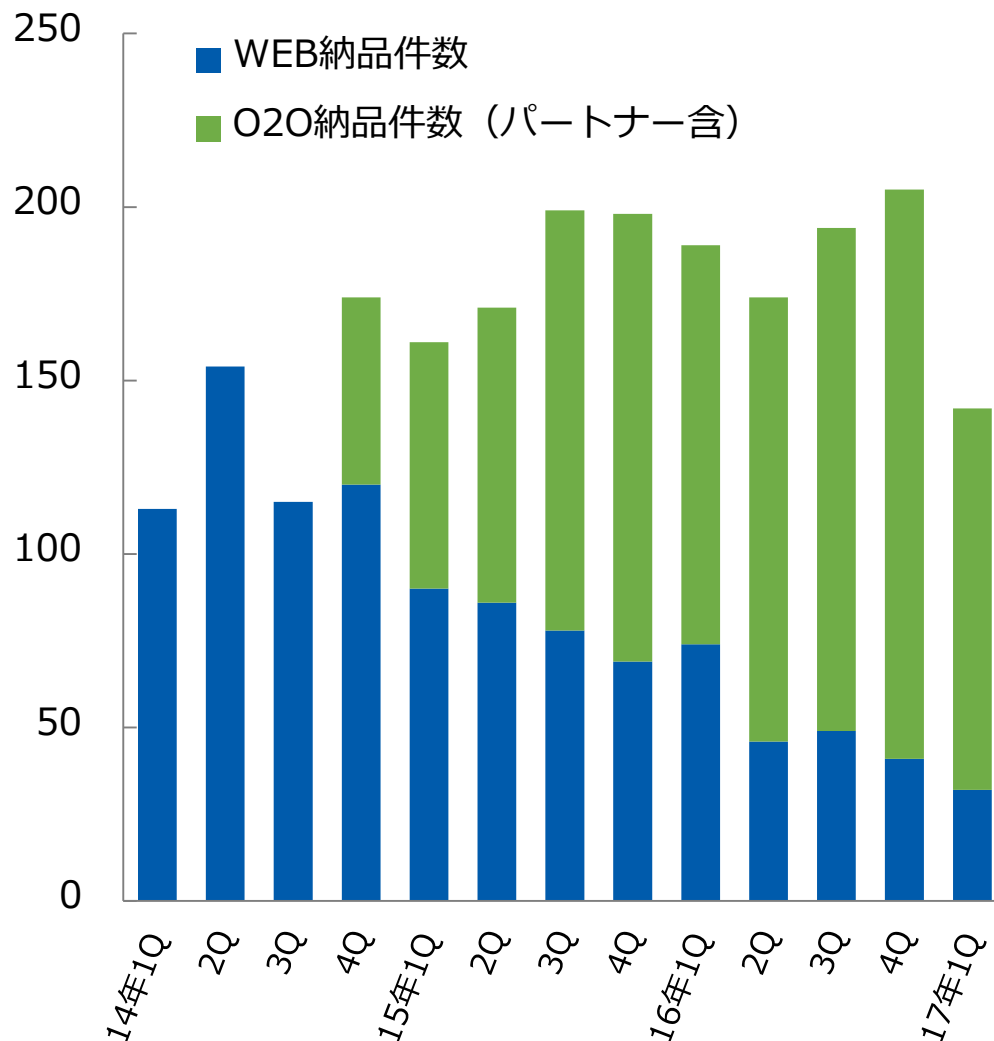
- ✓ **販売パートナー向けにAPIの無料提供を開始**
例えば、POSシステムとの連携により、来店情報を元に、クーポンの配信や特典の配布などのO2Oマーケティングの実施が可能
- ✓ **ゲーム機能「ゲーム+」追加**
来店、販売を促進する機能



※1 O2O: オンラインとオフラインの購買活動が連携し合う、またはオンラインでの活動が実店舗の購買に影響を及ぼすこと ※2 直販および販売パートナー合わせた納品件数

納品件数の推移

納品件数 単位：件

HP制作から、O2Oアプリ
(GMOおみせアプリ) へ移行

第1四半期は季節要因のため
納品件数は減少傾向

2017年第1四半期

HP制作サービス

売上高： 19百万円

納品件数： 32件

O2O制作サービス

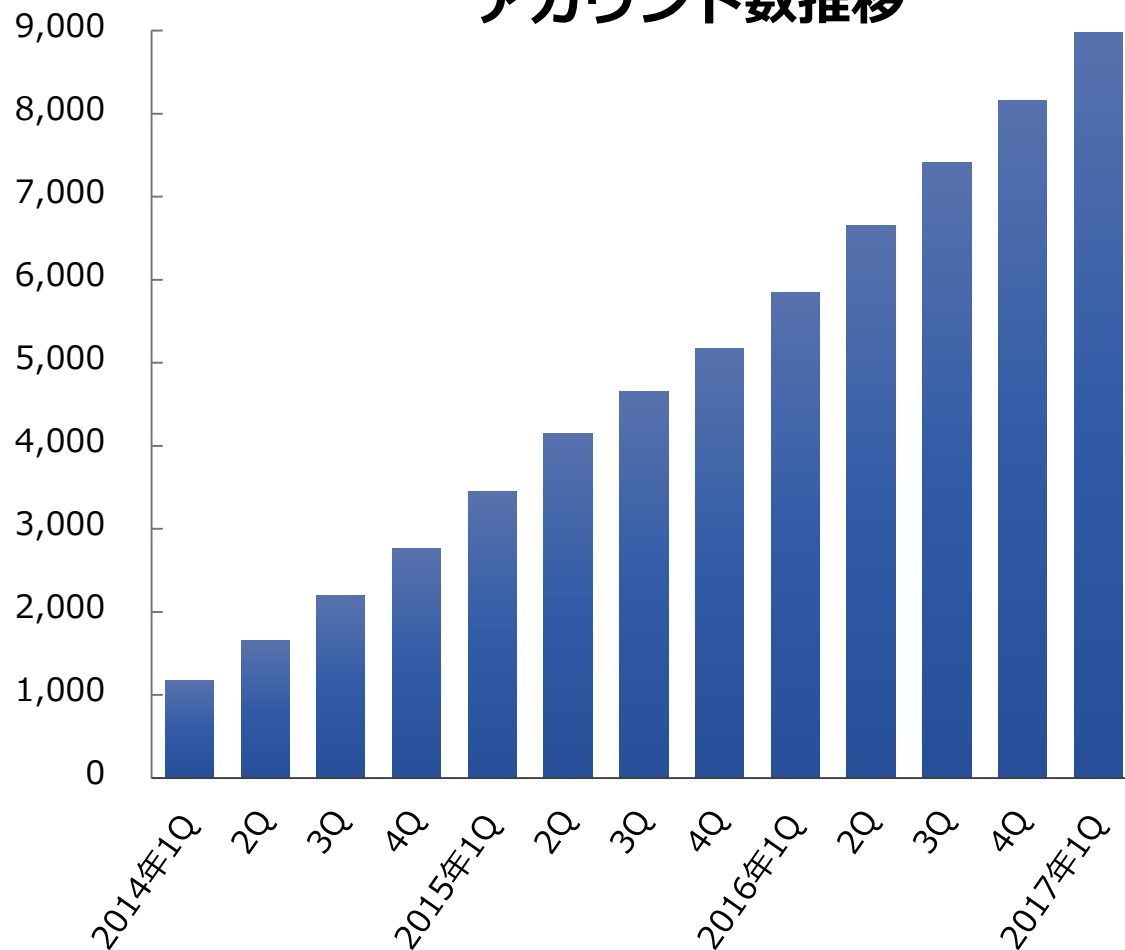
売上高： 43百万円

納品件数： 110件

大手ゲーム開発会社より大型案件を受注

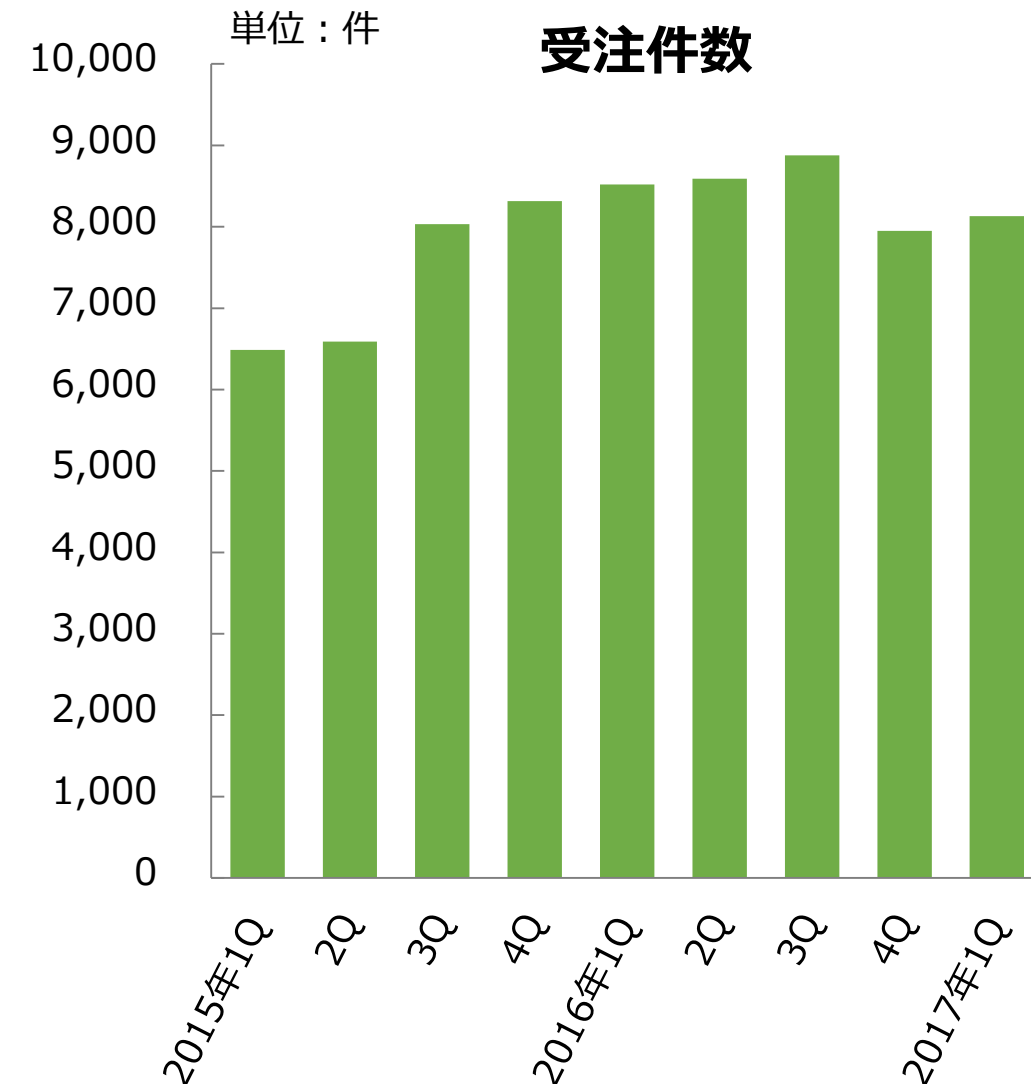
累計数(人)

アカウント数推移



- ✓ INKA・Entworks社(韓国)が提供する、モバイルゲーム向けセキュリティサービス「AppSealing (アップシーリング)」の日本における独占販売権を取得し販売開始
- ✓ 3月より昨年12月に取得したSDK「Marmalade (マーマレード)」の世界販売を開始

翻訳者の利便性を高める翻訳管理機能をAPI連携と共に追加



✓ 2016年4Qからの受注件数減少要因は、モバイル対応遅延。現在対応を進める

✓ 従来よりも低価格でWebサイトやサービスのシステムから翻訳の発注や進行管理、納品（受領）までを可能とする「翻訳API」の提供を開始

GMO CLOUD

インターネットを通じて
お客様のビジネスと社会の笑顔を支える
グローバルカンパニーへ



当資料に関するお問合せ先

GMOクラウド株式会社

社長室 IR担当 池谷、松下

TEL : 03-6415-6100

E-mail : ir@gmocloud.com または

<https://ir.gmocloud.com/contact/ir/>

よりお問合せください。